

本市における介護人材確保等の取組経過

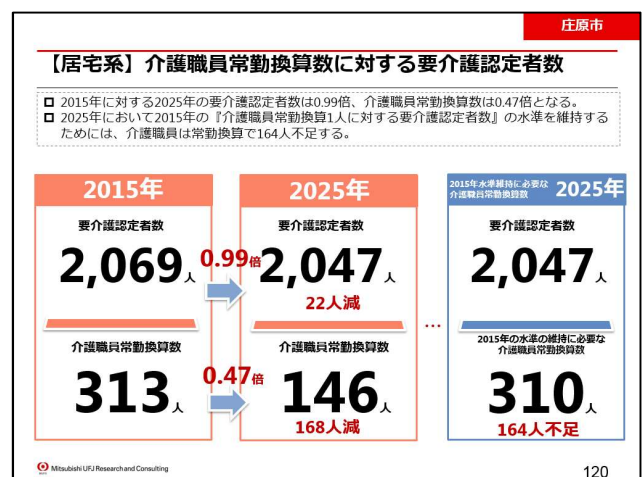
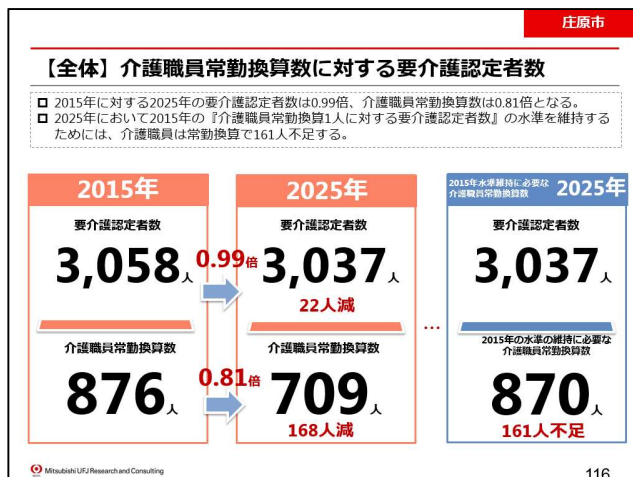
1. 庄原市の現状

| | |
|------------------------|-----------|
| ■総人口 | : 34,559人 |
| ■高齢者人口 | : 10,150人 |
| ■高齢化率 | : 43.0% |
| <令和2年3月31日現在 住民基本台帳より> | |
| ■要介護・要支援認定者数 | : 3,415人 |
| ■要介護認定率 | : 22.7% |
| <令和2年3月分 介護保険事業状況報告より> | |

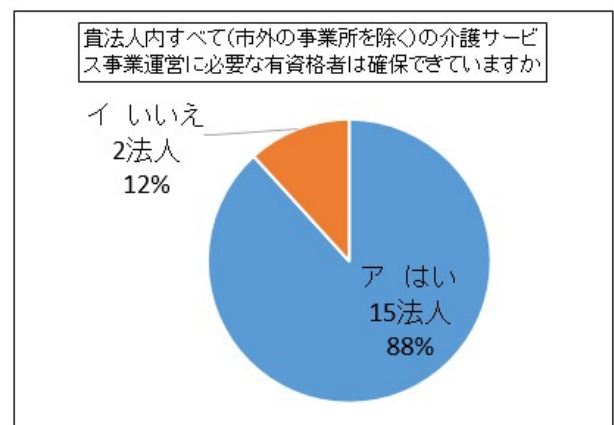
2. 庄原市の介護人材を取り巻く現状

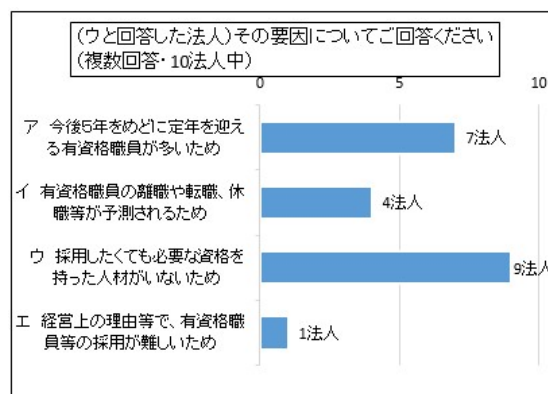
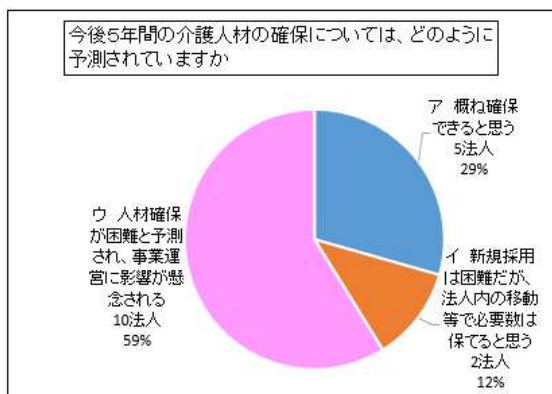
■ 介護人材の確保に課題

平成27年に、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社により行われた調査によると、令和5年において、庄原市において現在の介護サービスを維持するために必要な介護職員は、居宅系サービスを中心に常勤換算で161人不足すると見込まれている。



また、平成27年に庄原市が実施した別の調査では、市内の介護サービスを運営する17法人中15法人で、「事業運営に必要な有資格者は確保できている」との回答であったものの、今後5年間の介護人材の確保については、10法人が「人材確保が困難と予測され、事業運営に影響が懸念される」と回答している。





3. 庄原市の主な取組

(1) 介護人材確保事業補助金の交付（平成 28 年度～）

【目的】 市内の介護事業所で就労している者の資格取得のための研修受講費を助成し、介護人材の質の向上と人材の確保・定着を図る。

【概要】 介護職員初任者研修または実務者研修を修了し、引き続き市内の介護事業所で3ヶ月以上就労している者に対し、研修受講費用の一部を補助する。

| | |
|-------|--------------------------|
| 初任者研修 | 30,000 円を上限に、受講費用の 1 / 2 |
| 実務者研修 | 50,000 円を上限に、受講費用の 1 / 2 |

(2) 総合事業における「基準緩和型サービス」の導入（平成 29 年度～）

【目的】 介護予防・生活支援サービス事業の実施にあたり、通所サービス及び訪問サービスについて、基準緩和型サービスを導入し、有資格者以外の者も介護サービスに従事できることとし、介護人材を確保する。

【概要】 市が定める指定基準により、基準緩和型サービスについては、市が実施する研修を修了した「介護サポーター」によるサービス提供を可能とする。

(3) 「庄原市介護人材確保等協議会」による取組（平成 30 年度～）

【目的】 市民の安心のために、市内で介護保険サービス事業所を運営する法人が連携して、介護人材の確保・育成・定着に向けた効果的な事業を実施するとともに、介護の仕事について、市民の理解・関心を高めることを目的として平成 30 年 5 月に設立。

【構成員】 市内で介護保険サービス事業を運営する法人（18 法人）・庄原市
※希望する法人のみ

(4) 多職種連携研修会の開催等（平成 28 年度～）

【目的】 在宅医療・介護に関わる多様な職種の専門職が集まり、それぞれの職種が果たす役割や、連携の重要性についての認識を共通化するとともに、顔の見える関係をつくり、連携の実践につなげる。

【内容】 講演会、リレートーク等の実施・参加

広島県 介護職員調査の結果 【概要版】

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 社会政策部

社会政策部長／主席研究員 岩名礼介
研究員 窪田裕幸
研究員 松井 望

三菱UFJリサーチ&コンサルティング



調査概要

■ 対象

- 事業所票：広島県内のすべての介護サービス事業所（3,522事業所）
- 職員票：上記事業所に属するすべての介護職員

■ 調査方法

- 郵送法

■ 実施期間

- 令和元年10月4日発送～12月12日締切 ※実施期間延長

■ 回収状況

- 事業所票：1,989事業所／3,522事業所（回収率：56.5%）
- 職員票：23,537件（うち、訪問介護員票6,560件）

これからどうなるのか？ <重くなる介護職員の負担>

介護職員一人当たりの要介護認定者数（広島県全体）

2019年

介護職員常勤換算1人に対して要介護認定者数は

4.9人



2025年

介護職員常勤換算1人に対して要介護認定者数は

6.4人



2040年

介護職員常勤換算1人に対して要介護認定者数は

9.3人



※介護職員1人が支える要介護認定者数： 要介護認定者数 ÷ 介護職員数

※要介護認定者数：2019年は、介護保険事業状況報告（R1.11）、2025年以降はMURCが推計

※介護職員常勤換算数：2019年は、二週間の勤務時間の合計 ÷ 80 ÷ [(勤務時間の有効回答数/職員票の数) × 回収率]、
2025年以降はMURCが推計

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

MUFG

広島県ではどれくらい介護人材が不足するのか？

| | 2016年度 介護職員数 | 2020年度 | | 2025年度 | |
|-----|-----------------|-----------|-----------------------------|-----------|-----------------------------|
| | | 需要見込み | (参考) 現状推移シナリオ による供給見込 | 需要見込み | (参考) 現状推移シナリオ による供給見込 |
| 全国 | 1,898,760 | 2,160,494 | 2,034,133 約12万人 の不足 | 2,446,562 | 2,109,956 約34万人 の不足 |
| 広島県 | 47,583 | 55,224 | 52,907 約2,300人 の不足 | 61,080 | 54,342 約6,700人 の不足 |

資料)厚生労働省「第七期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数(都道府県別)」から抜粋

<https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000207323.html>

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

MUFG